

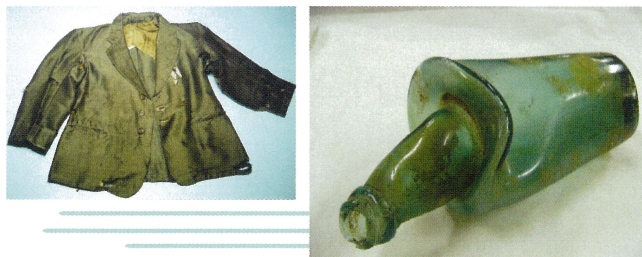
# 原爆展 戦後65年・松戸市世界平和都市宣言25周年記念事業

戦後65年、戦争体験者が少なくなっている現在、当時の証言を直接聞くことのできる世代は、真実をしっかりと引き継いで、次の世代に継承していかなければいけません。戦争とは一体何だったのか、戦争や核兵器の恐ろしさを知るとともに、平和の大切さや命の尊さについて見つめ直していただくためこの節目の年に原爆展を実施します。原爆展では、原爆被害のあり様を伝える原爆被災物品や、広島、長崎の原爆被災写真等を展示するほか、長崎市から被爆体験者を招いての被爆体験講話などを行います。

今回の展示では、松戸ゆかりのコーナーを設け戦中戦後の市民生活や戦争に関する資料の一部もご覧いただけます。

## 原爆被災資料展示

長崎市に原爆が投下された11時2分を指して止まっている柱時計のほか、強烈な熱線で溶けたビンや犠牲者の遺留品など長崎原爆資料館所蔵の資料約50点を展示します。



## 広島・長崎原爆写真ポスター展示

原爆被害のあり様、核兵器の状況、平和への取り組みなどを紹介した写真ポスター約100枚を展示します。

## 松戸ゆかりのコーナー

松戸市民から寄贈を受けた戦中戦後の市民生活や戦争に関する資料等を展示します。

### ●被爆クスノキの苗木無料配布 6/26(土)～

1945年8月9日、午前11時2分長崎市に人類初のプルトニウム型原子爆弾が投下されました。爆心地から南東へ約800mのところにあった山王神社の2本のクスノキは、原爆の炸裂による強烈な熱線と凄まじい爆風により、大きな被害を受けました。一時は生存も危ぶまれましたが、その後樹勢を盛り返し、現在は長崎市の天然記念物に指定されています。

戦後65年、世界平和都市を宣言して25周年、長崎市の協力により特別展開催を記念して、被爆クスノキの種から育てられた苗木を無料で配布いたします。

企画展示室受付(先着5名)

### ●長崎被爆体験講話会 7/11(日) 15:15～16:15

松戸市立博物館 講堂

長崎市から被爆体験者をお招きして被爆体験講話会を開催します。戦争を知らない若い世代に語り継いでいきたい貴重なお話です。電話申込み(先着50名) TEL 047-366-7305

## 世界平和都市宣言

我が国は、世界で唯一の被爆国である。何人も平和を愛し、平和への努力を続け、常に平和に暮らせるよう均しく希求しているところである。しかし、現下の国際情勢は、緊張化の方向に進み市民に不安感を与えている。かかる状況に鑑み、松戸市は日本国憲法の基本理念である平和精神にのっとり、平和の維持に努め、併せて非核三原則を遵守し、あらゆる核兵器の廃絶と世界の恒久平和の達成を念願し、世界平和都市をここに宣言する。

昭和60年3月4日 松戸市

平成22年

6月26日(土) → 7月11日(日)

9:30～17:00

(入館は16:30まで)

休館日 6/28(月)、7/5(月)

入場無料



会場 松戸市立博物館  
TEL 047-384-8181



問い合わせ

松戸市役所 総務企画本部 総務課 TEL 047-366-7305